

平成30年度
昭和医療技術専門学校
自己評価表

昭和医療技術専門学校
自己評価委員会

本校では『専修学校における学校評価ガイドライン』に基づき自己点検評価を実施し、総合的に評価を行っている。

評価資料として会議（教務委員会・講師会・臨地実習施設担当者連絡会議）の議事録、成績評価資料、日報、学生指導報告書等を用いる。

評価段階は4段階とする。（4：大変良い 3：良い 2：あまり良くない 1：良くない）

1. 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
1	教育理念・教育目標、育成人材像が設定されているか	4
2	教育理念・教育目標、育成人材像が明確化されているか	4
3	職業教育の特色が明確化されているか	4
4	教育理念・教育目的・人材育成像が学生・保護者等に周知されているか	3

○現況・課題

- ・教育理念・教育目標に基づいた授業展開により、人間性豊かな医療人の育成教育を実践している。

- ・教育理念・教育目標は学校案内・ホームページで周知しているのみならず、オープンキャンパスでも参加者に十分に周知している。また、全学生がオープンキャンパスに参加しているため、周知は十分と考える。

○改善

- ・保護者への周知の機会を増やすことが望ましい。

2. 学校運営

	評価項目	評価
1	教育方針や教育目標等に沿った運営方針が策定されているか	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
3	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか	4
4	人事や給与に関する規定は整備されているか	4
5	情報システム化による業務の効率化が図られているか	3

○現況・課題

- ・学則に沿って年間スケジュールを作成し、事業計画を進めている。

- ・定期的な職員会議を実施し、学校運営方針の意識付けが行われている。

- ・人事・給与については十分な管理がされている。

- ・情報管理については共有できるシステムで行っているが、十分ではない。

○改善

- ・情報管理システムの向上を図り、業務効率を高める。

3. 教育活動

	評価項目	評価
1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4
2	修業年限に対応した教育到達レベルが明確化されているか	4
3	教育理念・到達目標に沿った教育課程は体系的に編成しているか	3
4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準が明確に設けられている	4
5	講義及び実習に関するシラバスが作成されているか	4
6	シラバスに基づく教育を実施しているか	3
7	教員の資質、指導能力向上に対する取組が行われているか	3
8	資格取得の指導体制が整っているか	3

○現況・課題

- ・教育課程は指定規則に則り、講義・学内実習・臨地実習（学外実習）を重視している。
- ・教育課程は現代の医療現場に則し、必要に応じてカリキュラム改定を行っている。
- ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定は学則に従い、校長、教務主任、専任教員、非常勤講師（うち、校長が任命した3名）で構成された教務委員会で判定している。
- ・専任教員・非常勤講師はシラバスに基づいて授業を実施しているか、自己評価を行っている。
- ・教員は学会・研修会に参加し、資質向上に努めている。また、医療機関内研修を実施し、専門性の向上を図っている。
- ・資格取得に対して、全教職員で学生教育を行い、指導を行っているが、より学生個人の学習度を把握し、個人に合った学習方法を指導する必要がある。
- ・国家試験不合格者については、聴講生として学内で指導を行っている。

○改善

- ・国家試験合格に向けて、学生一人一人に合わせた学習指導をする必要がある。そのためのカリキュラム構築を行う。

4. 学修成果

	評価項目	評価
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	3
3	退学率の低減が図られているか	3
4	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

○現況・課題

- ・全学生に対して、面接指導及び外部講師による履歴書添削指導を行っている。
- ・1年時よりカリキュラムに日本語表現法を取入れ、的確な文書作成と表現ができるよう、指導している。

- ・資格取得率は低下傾向を示しているため、基礎学力の向上を図るための個別指導を実施している。
- ・退学率は年度により異なるが、日常よりの指導を密に行い、多くの卒業生の輩出に努める必要がある。
- ・卒業後に卒業生セミナーを実施し、現況報告や学会活動及び各種資格試験取得について等、聞き取り調査を行っている。

○改善

- ・学習意欲の向上を図るための指導方針を検討する必要がある。
- ・卒業生に関して、十分な調査でないため、同窓会等との連携を図り、状況把握、支援を行える環境を設ける。

5. 学生支援

	評価項目	評価
1	進路指導に関する体制が整備されているか	3
2	学生相談に関する体制が整備されているか	3
3	学生の経済的側面に対する支援体制が整備されているか	4
4	保護者と適切に連携しているか	3
5	卒業生への支援体制はあるか	3

○現況・課題

- ・生活態度・成績評価に基づき、担任を中心に進路指導・学生相談を行っている。
- ・経済的困難な学生に対し、奨学金制度等の手続きの支援を行い、学習環境を整えている。
- ・成績通知を保護者に行い、必要に応じて連絡・面談を行っている。
- ・卒業生対象に認定試験等の研修機会を設けている。
- ・卒業生への就職斡旋も行っている。

○改善

- ・学生相談の機会を増やし、一人一人の学生の生活面・学習面において指導する必要がある。

6. 教育環境

	評価項目	評価
1	施設・設備は教育上、十分に対応できるよう設備されているか	4
2	実習室の機器・備品は教育上、十分に対応できるよう設備されているか	4
3	学校施設・機器備品等が定期的に管理・点検されているか	4
4	図書室及びコンピュータが利用できる環境を設置しているか	3
5	防災に対する体制は整備されているか	4

○現況・課題

- ・設備の一部は修繕を行い、学習環境を整えるよう努めている。
- ・防火管理は定期点検及び消火必需品を充足しているため、十分に実施されている。

○改善

- ・定期的な機器の管理を行い、学生に不足なく、機器・備品を充足していく。

7. 学生の受入れ募集

	評価項目	評価
1	高等学校に対する情報提供等の取組が行われているか	4
2	学生募集活動は適正に行われているか	4
3	入学選考は適正かつ公平な基準により行われているか	4
4	学納金は妥当なものとなっているか	4

○現況・課題

- ・学生の受入れ募集について、適正に実施している。
- ・学納金及び教材費等、また奨学金制度については募集要項及びホームページにて情報公開を行っている。

○改善

- ・学校周知に努め、定員確保に努める必要がある。

8. 財務

	評価項目	評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	3

○現況・課題

- ・特になし。

○改善

- ・特になし。

9. 法令等の遵守

	評価項目	評価
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己点検・評価の実施と問題点改善に努めているか	3
4	自己点検・評価を公開しているか	3
5	学校関係者評価を実施して評価結果を公開しているか	3

○現況・課題

- ・個人情報管理について、情報漏洩のないよう危機管理を十分に行っている。
- ・本校ホームページにて自己点検・評価及び関係者評価を公開している。

○改善

- ・個人情報管理について、より管理体制を整える。

10. 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
1	学校の教育資源を有効活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
2	学生ボランティア活動を奨励、支援しているか	3

○現況・課題

- ・全学生による学外清掃活動を実施し、地域貢献及び地域交流を行っている。

○改善

- ・特になし。

11. 国際交流

	評価項目	評価
1	留学生の受入に努めているか	3

○現況・課題

- ・留学生の受入れは現在行っていないが、第2学年には海外研修旅行として本校姉妹校の台湾の臨床検査学科の学生との交流を図っている。

○改善

- ・特になし。